

4つの課題の進捗状況について

- 4つの課題については、有効性を確認したものから順次、原子力規制庁へ報告を実施する方針
- 構築した仕組みの有効性を確認したことから、変更管理については8/22に原子力規制庁へ是正処置が整ったことを報告し、検査を受検中
- **正常な監視については、9/1に原子力規制庁へ是正処置が整ったことを報告し、検査を受検中**
- その他2つの課題については、構築した仕組みについて、更なる改善を進めながら有効性評価を実施中

課題	取組の進捗状況
1. 正常な監視の実現	<ul style="list-style-type: none"> • 不要警報が多いセンサについて、個別の原因特定・対策を行う仕組みにより低減目標の達成を概ね継続 • 荒天時における監視強化体制を構築し、実動訓練を継続実施 • 構築した仕組みについて有効性を確認したことから、9/1に原子力規制庁へ「是正処置完了の報告」を実施し、検査を受検中
2. 実効あるPPCAPの実現	<ul style="list-style-type: none"> • CR簡便起票ツールの整備やCR起票に関する啓発活動を通じてCR起票数が増加 • 議論活発化のための教育や会議運営の見直しを実施 • 構築した仕組みについて、更なる議論活発化等の改善を進めながら有効性評価を実施中
3. 改善された変更管理の運用の徹底	<ul style="list-style-type: none"> • 問題点を指摘いただいた「変更管理案件：15件」についてCRを起票の上で不適合処置を完了済 • 同問題点を踏まえて変更管理マニュアルを改訂した上で適切な変更管理の運用を実施 • 変更管理については構築した仕組みの有効性を確認したことから、8/22に原子力規制庁へ「是正処置完了の報告」を実施し、<u>検査を受検中</u>
4. 実効性のある行動観察を通じた一過性のものとしなない取組の実践	<ul style="list-style-type: none"> • 核物質防護モニタリング室を設置し、所員及び協力企業社員の意識や行動の観察を実施中 • 社長指示や改善措置評価委員会からの指導・助言等をもとに、改善を実施中 • 構築した仕組みについて、更なる改善を進めながら有効性評価を実施中

<参考> 核物質防護モニタリング室の気付きによる改善事例

- 改善措置活動を一過性のものとしないうために、核物質防護モニタリング室は核物質防護上の問題が顕在化する前に気付きを伝え、発電所全体でその気付きをもとに継続的な核セキュリティの向上を図る
- 改善内容は、協力企業の朝礼参加や副所長級からの所員説明会、所長ブログ等を通じて、その目的とともに所員や協力企業社員一人ひとりに伝え、浸透を図る

<改善事例 1>

<問題点>

手荷物検査時にヘルメット内に持込物品が多数入っているケースが散見され、物品が隠れて見逃してしまう可能性

【これまで】

・手荷物検査時に、ヘルメットへ持込物品を入れた状態



【改善後】

・持込物品は大きさに応じ、カゴやトレイに仕分けるよう仕組みを改善



<改善事例 2>

<問題点>

入構車両に多量の荷物が積載されていると、車両検査時の確認に時間を要して渋滞につながり、警備員のプレッシャーに

【これまで】

・荷台に多量の持込物品を乱雑に詰め込んだ車両を確認



【改善後】

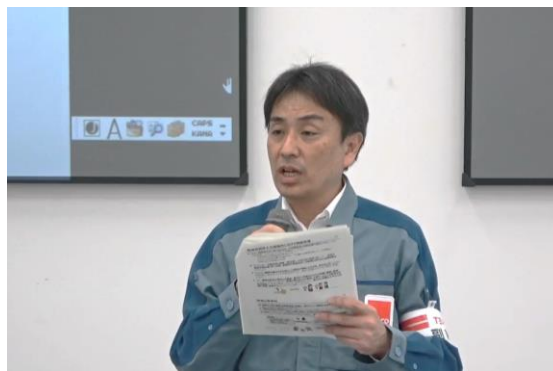
・協力企業等へ、持込物品を最小限にするよう周知し各社前向きに改善



<協力企業朝礼の様子>



<所員説明会の様子>



<所長ブログ抜粋>

がっきーのつぶやき部屋

入構車両に多量の荷物が積載されていると、ストレスにもつながります。
発電所に入構する多くの皆さんの待ちの時間が長くなり、車両検査場での確認時間が長くなり、渋滞につながります。
今回、セキュリティ管理部から所管のグループを通じて、いくつかの会社さんに協力をお願いしました。

協力いただいた会社の皆さま、大変感謝です！